

令和元年度「国際ナノテクノロジー総合展・技術会議」出展支援等業務委託に係る公募型プロポーザルの実施結果について

1 業務委託名、業務委託内容及び委託期間

(1) 業務委託名

令和元年度「国際ナノテクノロジー総合展・技術会議」出展支援等業務委託

(2) 業務委託内容

令和2年1月29日（水）～1月31日（金）に東京ビッグサイトで開催される「国際ナノテクノロジー総合展・技術会議」への出展を通じ、新川崎・創造のもり地区に整備したナノ・マイクロ技術の産学共同研究開発施設「NANOBIC」を中心とする同地区の産学連携基盤を国内外に効果的に情報発信し、ナノ・マイクロ技術分野の企業関係者や研究者等の中での同地区の認知度の向上を図ることを目的としている。さらに、創造のもり地区に新たに整備した産学交流・研究開発施設「AIRBIC」に関する情報発信を行い、入居企業の誘致等を推進することを目的に委託するものである。

(3) 委託期間

契約締結日から令和2年3月13日（金）まで

2 担当部課

経済労働局イノベーション推進室

3 受託者名及び受託者と特定した日

(1) 受託者名

ア 名称 株式会社プラップジャパン

イ 所在地 東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル

(2) 受託者を特定した日

令和元年12月19日

4 特定経過

(1) 特定の経緯

令和元年10月30日 募集開始

11月13日 参加意向申出書提出締切

12月19日 評価選考委員会（5名）

12月19日 評価選考委員会による受託者の特定

(2) 評価項目

- ア 企画提案の視点・内容
- イ 提案内容の工夫
- ウ 事業実施体制
- エ 取組意欲・積極性
- オ 提案内容の実行可能性
- カ 経済性・効率性

(3) 評価基準

評価項目ごとに次により評価を行う。

優秀5点、 良好4点、 普通3点 やや劣る2点 劣る1点

(4) 配点基準

評価項目の中で、企画提案の視点・内容、提案内容の工夫については採点結果を5倍、事業実施体制、取組意欲・積極性については同じく3倍、提案内容の実行可能性、経済性・効率性については2倍にして計算。

(5) 受託者の特定理由

令和元年12月19日に開催した選考委員会に置ける審議及びその後の確認の結果、株式会社プラップジャパンにおいては、「企画提案の視点・内容」「提案内容の工夫」等において優れており、成果が期待できることから、「令和元年度「国際ナノテクノロジー総合展・技術会議」出展支援等業務委託」の受託者として特定することが適当であると結論した。